

台風 19 号被害概要

広報つまごい
特別号

【令和元年 10 月 12 日被災】

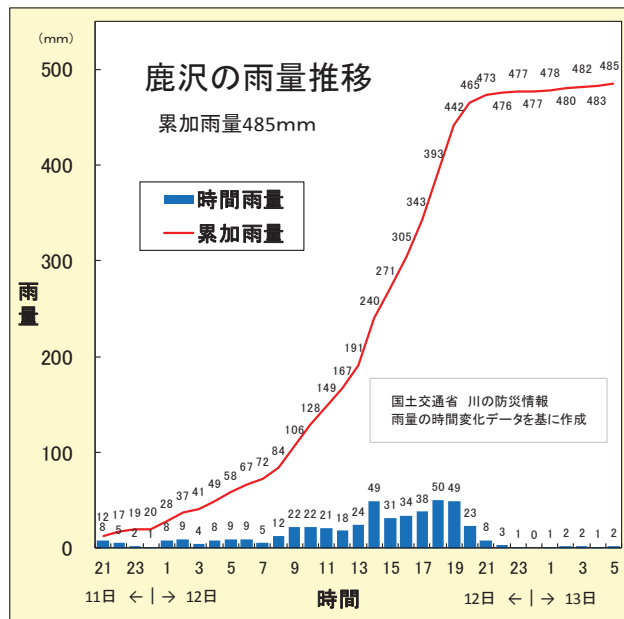
発行 令和元年 11 月



本村は、台風 19 号により台風災害としては過去最大級といえる甚大な被害を受けました。国道、県道、村道の多くが通行不能となったほか、JR 吾妻線も運休が続いており通勤、通学に支障をきたしています。また、紅葉シーズンの中、観光産業にも大きな損失をもたらすことになりました。

雨量は、鹿沢で村内最高の累計 485 ミリを記録し、特に鹿沢・田代・長井川原に大きな被害がありました。吾妻川は各所で氾濫し、川幅を広げ、護岸ブロックを破壊、崖を崩し、建物や車両を流失させました。東部地区においては、多くの急傾斜地で崩落と土砂流出が起こり、他地域への移動ができなくなりました。

この度、村内の被害状況を広報特別号として皆様にお知らせすることになりました。被災された皆様におかれましては、お見舞いを申し上げます。



鹿沢・新鹿沢地区

県道東御嬭恋線は、湯尻川の氾濫により路肩が崩壊、山側斜面が崩落し、電柱も所々で倒れました。休暇村嬭恋鹿沢の宿泊客 56 名と従業員 20 名が孤立しましたが、14 日夕方に解消されました。新鹿沢温泉は、土砂が建物内に流入、また排水施設が洗掘されるなどの被害がありました。



①県道東御嬭恋線



②県道東御嬭恋線



③新鹿沢地区



新鹿沢地区は、今後の災害を防ぐため西側からの沢水を最短距離で湯尻川に抜く緊急の工事が行われました。



④新鹿沢地区



⑥パノラマライン南ルート

※この地図は、「地理院地図」（国土地理院）（<http://maps.gsi.go.jp>）をもとに嬭恋村総合政策課が作成したものです。

長井川原・大笹地区

吾妻川は、長井川原地区の南側を直線的に進み、国道や建物の流失のみならず、鳴岩橋東側の橋台を直撃し、橋は斜めに崩落しました。また、これまで残土置き場やカラマツ林であった場所を河川に一変させました。

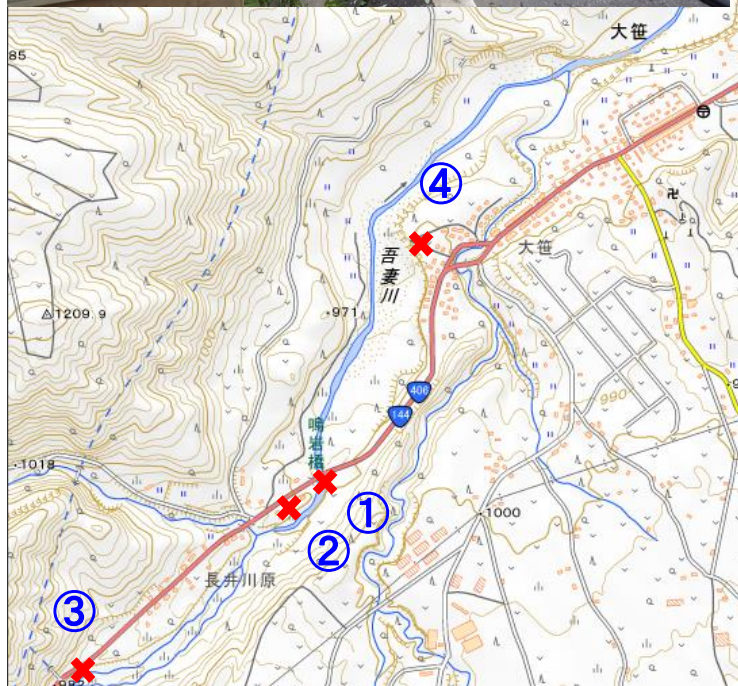


①鳴岩橋（橋長 44m）



②鳴岩橋上流側

国道 144 号鳴岩橋から田代毒水橋までの間、吾妻川が曲がる外側に沿って道路が無くなり、その合計は 1,075 メートルに及びました。芝原地区は崖下が洗掘され、プレハブ 1 棟が落下、近くの住宅も危険な状態になりました。



婦恋村運動公園でも野球場に土砂が流出し、フェンスが倒壊、また法面の一部が崩落しました。



③長井川原上流側



④芝原地区



⑤婦恋村運動公園

田代地区・大平橋



鳥居峠方面から流れてくる吾妻川と鹿沢方面からの湯尻川が合流し、水量を増した吾妻川は、平常時の右側へ曲がる流れから直線的に進むようになり、住宅や倉庫、車両などを流失させました。



東部地区

JR吾妻線袋倉駅東側で3か所、万座・鹿沢口駅東側で4か所の崩落があり、線路上に土砂が流入して運行不可となりました。笹平地区は南側急傾斜地から土砂が流出し、道路上に堆積、万座・鹿沢口駅構内も泥沼状態になりました。村道三原鎌原線、鎌原向原線は斜面の崩落や道路が流失する被害がありました。

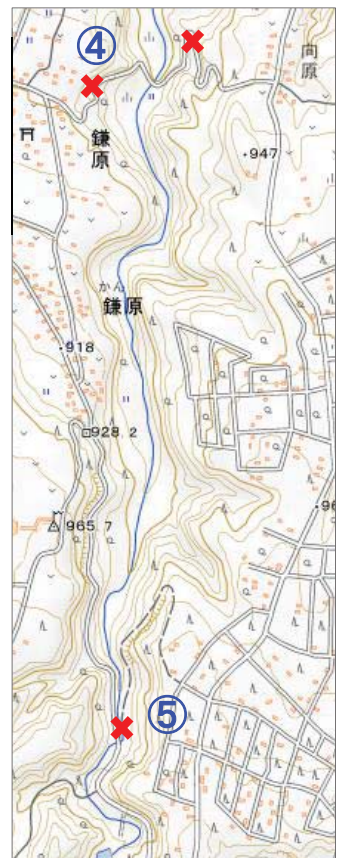


①笹平地区



②万座・鹿沢口駅東側

↑
崩落箇所は水分を多く含んでおり、二次災害の恐れがあることから復旧工事が遅れています。



④鎌原向原線



⑤三原鎌原線



③袋倉駅東側

■台風 19 号に伴う状況経過（抜粋）

日 付	時 間	状 況 ・ 対 応
10月11日（金）	13:00	嬬恋村災害警戒本部設置
10月12日（土）	9:10	大雨警報発令 警戒レベル3
	10:00	嬬恋村災害対策本部設置
	10:05	吾妻広域消防本部災害対策本部設置
	10:30	嬬恋消防団分団待機
	10:50	避難所開設9箇所
	13:01	土砂災害警戒情報発令 警戒レベル4
	15:00	避難所開設11箇所
	15:00	村内全域避難勧告発令
	15:30	大雨特別警報発令 警戒レベル5
10月13日（日）	0:10	大雨特別警報解除、大雨警報に切替、洪水警報継続 警戒レベル4
	8:05	土砂災害警戒情報解除 警戒レベル3
	9:20	避難勧告解除
	11:25	大雨警報解除 大雨注意報に切替 警戒レベル2
10月15日（火）	4:10	大雨注意報解除
10月28日（月）	8:30	嬬恋村災害対策本部を嬬恋村災害復旧復興対策本部に切替

■罹災者・被災者・被害状況

（11月11日現在）

- ・罹災証明書発行者数 29件
- ・被災証明書発行者数 26件
- ・全壊家屋 5件 ・半壊家屋 5件
- ・床上浸水 3件 ・床下浸水 9件

■災害復旧事業

村内外の建設会社による応急工事をはじめ、国・県からの各種支援、嬬恋村社会福祉協議会による災害ボランティアセンターや相談窓口の開設など多くの皆様の協力により復旧が進められています。



■災害支援寄附に感謝

多くの皆様から救援物資をはじめ、災害支援の寄附をいただいています。大切に災害復興のために活用させていただきます。

- ・座間味村、千代田区ほか 6件 1,530,430円
- ・ふるさと納税サイト 237件 3,392,517円
- ・救援物資提供 21件 （飲料水、食品、衣類、軍手、カイロ、タオル、ヒーターほか）（11月11日現在）

■熊川村長・松本議長の要望活動

- 10/18 JR高崎支社 （吾妻線早期復旧）
- 10/25 群馬県知事ほか （復旧支援）
- 10/30 国土交通大臣ほか（復旧支援）
- 11/ 8 JR東日本本社 （吾妻線早期復旧）

※JR吾妻線は、今年度中（来年3月末）に運行が再開される見込みです。

■国の支援

- 10/19 災害対策救助法が適用
 - 11/ 1 復興法に基づく「非常災害」に指定
 - 11/ 8 国道144号復旧工事を国直轄で実施決定
- ※国道144号長井川原地区の仮設道路は、今年中（12月末）に完成する見込みです。

■国土交通大臣などが視察

11月2日、赤羽国土交通大臣、山本県知事ほか関係者が国道144号鳴岩橋の落橋や道路流失の状況を視察のために来村されました。国・県に対してあらためて復興支援を要望しました。

